

## 海藻協会会報「海藻資源」 総目次（会務報告を除いてあります）

- ・在庫はあっても僅少ですが、あれば発送します。フォームからお問い合わせ下さい。  
24号以降（オールカラー）：会員は無料、非会員は 2200 円/冊（入金確認後に発送）  
18～23（モノクロ）：会員、非会員ともに無料。  
クロネコヤマト着払いでの発送となり、1週間程度の猶予をいただきます。
- ・日本海藻協会での複写サービスは一切受け付けておりません。  
東京海洋大学図書館有料複写サービスをご利用下さい。（2号以降の会報を所蔵）
- ・海外情報（学会参加のみの記事を除く）は緑色、ここでしか読めないマンガ記事を水色、協会関連の人気の高い記事を褐色で示しています。
- ・会報は冊子のサイズや表紙のデザインの変遷から4時代に分かれています。  
その1：1～7号：B5 クリーム色表紙時代  
その2：8～17号：B5 緑色表紙時代  
その3：18～23号：A4 大柄海藻表紙時代（モノクロ版）  
その4：24号～：A4 海藻写真表紙時代（オールカラー版）  
以下、最新号から順に遡って各号の目次を示します。

その4 A4 海藻写真表紙時代：会報24号以降はオールカラー版です！表紙中央に記事の中から写真を選ぶことにしました。また、講演要旨集も会報として扱っております。各社の広告は講演要旨集に無料で一括掲載となりました。

### 会報 54 号（A4, 48 頁, 2025）

気候変動と海藻資源

藤田大介

相模湾の磯焼けの拡大とカジメ藻場再生に向けた取り組み

木下淳司

コンブ養殖生産に向けた取り組みの紹介

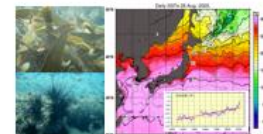
寺井雅一

海藻の育成と太陽光～紫外線を制御せよ

阿部真比古



#### 海藻資源 Seaweed Resources No.54



第32回海藻シンポジウム 気候変動と海藻資源

日時：2025年10月17日（金）  
会場：東京海洋大学  
主催：日本海藻協会  
協賛：海藻活用研究会

### 会報 53 号（A4, 70 頁, 2025）

2024 年（令和 6 年）テングサ概況（2024 年 1 月～2024 年 12 月）

森田尚宏

太平洋沿岸域のテングサ生産量の変動について

森田尚宏

全国天草協会・テングサ産地視察報告（伊豆大島）

森田尚宏

地域課題の解決に向けた商品開発

阿南音羽

山口県北浦海岸を訪ねて

藤田大介

2024 年シンポジウム 能登の海藻と利用 報告

ツルモの食べ方

石川竜子

ツルモを調理して

藤田大介

2025 年度 視察見学会「東京」豊洲市場・小善本店・浅草散策（2025. 6. 13）



#### 海藻資源 Seaweed Resources No.53



第5回日本海藻協会会員限定定例会  
海藻の機能性～成分と健康実証掲載号

2025年6月  
日本海藻協会  
Japan Kaise Association

渡辺智久・小野晃生・柳澤教雄・鈴木健・藤田大介

2025 年度 第 5 回日本海藻協会会員限定勉強会 海藻の機能性～成分と健康

海藻レトルト食品の栄養成分および抗酸化力に及ぼす製造条件の影響 宮部好克

体格指数に及ぼす海藻摂取頻度と肥満関連遺伝子型の関係 坂井 孝

タンザニアとの交信記録

藤田大介・小野晃生

海藻を使った各地の製品（9）あかはた餅

海藻を使った各地の製品（10）さざえ最中

海藻を使った各地の製品（11）青海苔羊羹

新刊紹介 台湾の「海女（ハイルー）」に関する民族誌的研究—東アジア・環太平洋地域の海女研究構築を目指して— 63

新刊紹介 海苔養殖産業関連用語集

新刊紹介 磯焼けと気候変動

会報 52 号（A4, 40 頁, 2024）

能登半島の海藻相と能登半島地震 藤田 大介

輪島地区の藻場および海女漁に対する震災の影響 石川 竜子

能登の海藻食文化と震災の影響 池森 貴彦

能登沿岸（里海）海藻の機能性 一次世代プレバイオティクス

素材としての褐藻類—



海藻資源  
Seaweed Resources  
No.52



第31回海藻シンポジウム 能登の海藻と利用  
～能登半島震災からの復興を祈念して～

日 時：2024年11月15日  
会 場：東京海洋大学  
主 催：日本海藻協会  
協 賛：海藻活用研究会

会報 51 号（A4, 90 頁, 2024）

近年のテングサ概況：森田尚宏

微細藻類の神経栄養因子産生誘導作用：小嶋文博ほか 5 名

台湾の藻類研究と産業 I-海藻の研究と研究者について：小河久朗・廖一久

第 2 回国際海藻サミット（男鹿市）に参加して：藤田大介

JAPAN UNI SUMMIT 2024 in 逗子に参加して：藤田大介

視察見学会報告

2024 年度視察見学会「函館」報告：小野晃生

日本海藻協会 2024 年度視察見学会感想：菊池裕貴

日本海藻協会 2024 年度視察ツアー感想：平石美紀

2024 年度日本海藻協会視察に参加して：加治佐博・平田晃誠

日本海藻協会視察見学会感想：鈴木 健

2 日間、大変貴重な経験をさせて頂きました：柳澤教雄

昆布の視察を中心に記載させて頂きます：高木健二

学生時代の思い出が甦る視察見学会に参加して：藤田大介

第 4 回日本海藻協会会員限定勉強会

幻の献上昆布ホソメコンブの利活用：布村重樹・梅津 彰

海藻を利用した化粧品・健康食品原料の開発：大久保正峻

（特別企画）海藻原料を使用した美容・健康業界のパイオニアにお聞きする：石橋清英

小菅陽子先生を偲んで

企画と研究に勤しまれた料理研究家小菅陽子先生：藤田大介



海藻資源  
Seaweed Resources  
No.51



第4回勉強会 海藻の利用～美容と健康～  
小菅陽子先生を偲んで

2024年9月  
日 本 海 藻 協 会  
Japan Kelp Association

小菅陽子先生 著書リスト（刊行年月順）：藤田大介・加藤聖子

小菅陽子さんをしのぶ：湯澤正芳

「陽子さん、ありがとう！」：藤原勝子

小菅先生との思い出：渡辺佳子

かんてんが結んだ小菅陽子さんとの縁：中島さなえ

小菅先生を偲んで：日比滋子

小菅先生との思い出：高橋章子

追悼：長江幹子

母 小菅陽子を偲んで：加藤聖子・大野友喜

大学教員生活を終えて：藤田大介

新刊紹介 海のナンジャコリヤーズ2 わかめ

新刊紹介 新・海辺を食べる図鑑

新刊紹介 おいしさつながる昆布の本

新刊紹介 和食 日本の自然、人々の知恵 公式ガイドブック

## 会報 50 号（A4，52 頁，2023）

近年のテングサ概況：森田尚宏

黒潮大蛇行とテングサ生産量について：森田尚宏

有明海のノリ養殖を推進した川村嘉応博士 交遊録：大野正夫

2023 年度日本海藻協会視察見学会報告（6 月 1～2 日）

**第 3 回勉強会「海藻のミクロ成分とミクロ加工による 機能創出」**  
（8 月 4 日）

**海藻オイルの可能性と挑戦：梅津 彰**

**海藻素材の微細加工による機能創出 小林 孝**

**第 3 回日本海藻協会シンポジウム「海藻からウエルネスを考える」**  
（10 月 13 日）

**アカモク・ワカメ・ツルアラメ：藤田大介**

**西ノ島町産褐藻ツルアラメの抗アレルギー効果：杉浦義正**

**メカブの食後血糖値上昇抑制およびセカンドミール効果：多賀昌樹**

**アカモクの生活習慣病予防効果～ 肥満予防および食塩吸収阻害作用～：村上 茂**

済州国際島嶼シンポジウムー生物多様性と天然資源ーに参加して：藤田大介

新刊紹介 荒海にかがやく命 ハタハタ

新刊紹介 Sargassum, Suddenly

新刊紹介 JEJU MARINE RESOURCES DATA BOOK

新刊紹介 ものと人間の文化史 寒天

## 会報 49 号（A4，52 頁，2023）

**海藻工業製品の危機：岩元勝昭**

海藻に含まれる寒天物質の本質的な凝固性能とその斬新・簡易な評価法：松橋鐵治郎

**第 2 回勉強会 海藻の陸上養殖 海藻の陸上養殖について：藤田大介**  
**カイガラアマノリの陸上養殖：村瀬 昇・阿部真比古**





海藻陸上生産方法・高知方式の進展と普及：平岡雅規

閉鎖式陸上養殖での IoT/AI の可能性について：林 将寛

第 29 回日本海藻協会シンポジウム 「新時代を切り開く日本の海藻産業」

「ノリ養殖」は地球環境のバロメーター：小磯潮

株式会社小善本店：～今年で創業 128 年目～（広告） 浅野太平

変わりゆくワカメの市場・需要：小守宰元

コンブをめぐる動き：鈴木 利雄・寺井雅一

シュリンクフレーションの功罪：北村裕司

“大きな可能性を秘めたアカモク” 未来への展望：白石 展子

㈱鈴与総合研究所の会社案内（広告）：流石啓司

21 世紀 この 20 年とこれから～日本海藻協会の歩みとともに～：小野晃生

## 会報 48 号（A4, 52 頁, 2022）

円石藻 *Pleurochrysis carterae* のコラゲナーゼ 阻害作用：竹中裕行

藻類の抗糖化作用：竹中裕行

ウクライナ黒海沿岸の海藻：藤田大介（ウクライナ）

山形屋海苔店本店リニューアルオープン：小野章生

中国での海藻養殖生産に関して：佐藤純一（中国）

2021 年テングサ・寒天概況：森田尚宏

2020～2021 年に放映された海藻のテレビ番組 藤田大介

韓国藻類学会・2022 莞島国際海藻類シンポジウム報告：佐藤純一

台湾医薬工業技術発展センターからのご挨拶：陳 柏原

新刊紹介 海藻の故事：藤田大介

新刊紹介 済州島産ホンダワラ科：藤田大介

新刊紹介 牛島の海藻類多様性：藤田大介

新刊紹介 福島県の海藻：藤田大介



### 海藻資源 Seaweed Resources No.48



## 会報 47 号（A4, 52 頁, 2021）

The Progress of Seaweed Farming in Santa Catarina, Brazil : T.C. dos Santos, T.F.B.Ventura, L. Hayashi（ブラジル）

第 1 回 日本海藻協会会員限定勉強会 海藻と冷凍技術の開催（報告）

海藻と氷：藤田大介

わかめの美味しさを探る 冷凍海藻の特長 小守宰元

韓国のアワビ養殖産業の発展と海藻養殖：佐藤純一（韓国）

令和 2 年度漁期のノリ養殖概要：島田裕至

2020 年（令和 2 年）てんぐさ概況（2020. 1～2020. 12）：森田庄次

COVID-19 (corona virus disease 2019) に対する食用海藻の有用性：

竹中裕行

新型コロナウイルス対策のオンデマンド方式学生実習 2 ～大学生による寒天づくり残渣利用の試み～：藤田大介

新型コロナウイルス対策のオンデマンド方式学生実習 3 ～大学生によるアルギン酸イクラ風ゼリ



### 海藻資源 Seaweed Resources No.47



ーづくりと食用化の試み～：藤田大介

関東地方に生え残るコンブ：藤田大介

第12回 International Phycological Congress (IPC12) での発表：佐藤陽一

近況報告のお知らせ：石橋清英

海洋植物学 (9) アオサ・アオノリ・ヒトエグサ：藤田大介

海藻を使った各地の製品 (9) 八戸名産すき昆布 (缶詰)：藤田大介

新刊紹介 藻類：竹中裕行

新刊紹介 ウイルス感染症のパンデミックと国民生活：竹中裕行

新刊紹介 藻類培養技術：竹中裕行

新刊紹介 ノリの科学：小野晃生

新刊紹介 代替プロテインによる食品素材開発：森 美晴・藤田大介

## 会報 46 号 新型コロナウイルス特集 (A4, 64 頁, 2021)

Before コロナ With コロナ After コロナ：小野晃生

弊社における新型コロナウイルス対策規制：鈴木祐介

新型コロナウイルス感染予防対策により変わる作業環境：渡邊智久

コロナ禍に悶々と：竹中裕行

「新型コロナウイルス特集」が今回のみであって欲しいと期待する一言：鈴木 実

新型コロナウイルス禍の大学で：藤田大介

新型コロナウイルス (SARS-CoV2) と藻類：竹中裕行

食べ物のコロナ時代の有効活用：林 利光

コロナ禍の会員各社の動き (各社 HP 新着情報より)：藤田大介

新型コロナウイルス対策のオンデマンド方式学習実習～大学生による

自宅での寒天づくりと残渣利用の試み～：藤田大介

第2回 Seaweed for Health オンライン会議：藤田大介

スッポンが育てたマリモ：竹中裕行・山口裕司

新製品紹介 BYP-50 ばら干し焼海苔：山形屋海苔店 コロナ関連

新刊紹介 ラムナン海藻で健康寿命を延ばす！：藤田大介

韓国わかめ産業の変遷と現況：佐藤純一 (韓国)

2020 年 (令和 2 年) てんぐさ概況 (2020.1～2020.12)：森田庄次

海藻メーカーの社員の腸内には「海藻好き」な腸内細菌がいっぱい存在していた！：カネリョウ海藻 (株)

## 会報 45 号 初島特集 (A4, 50 頁, 2020)

第 23 回国際海藻シンポジウム：藤田大介

講演・口頭・ポスター発表題目：応用藻類学藤田研究室

中国の食用海藻 (山東省、江蘇省、浙江省)：丁 聿昊・朱 小真・唐晶騰 (中国)

2019 年 (平成 31 年 1 月～令和元年 12 月) てんぐさ概況：森田庄次

初島の藻場 新藤達弥・藤田大介

初島産ニザダイの食性 小池裕貴・新藤達弥・藤田大介



海藻資源  
Seaweed Resources



海藻資源  
Seaweed Resources  
No.45



2020 年 アマノリの学名が再び変わった!? 藤田大介

カジメ類の分類学的再検討 秋田晋吾

宗谷振興局管内でオニワカメを採集：藤田大介

2019 年度に放映された海藻（利用）のテレビ番組：藤田大介

海洋植物学(8) 紅藻の分類：藤田大介

地域の海藻食材(9) チガイソ：藤田大介

海藻を使った地方の製品(8)

こざるめん（乾燥品）：藤田大介

新刊紹介 海の森 山・川・海はつながっている：藤田大介

新刊紹介 昆布とミヨク 潮香くらしの日韓比較文化誌藤田大介

新刊紹介 サンゴ礁の植物：藤田大介

2019 年度秋季シンポジウム開催報告：鈴木 実

日本海藻協会「名誉会員」のご連絡：鈴木 実

## 会報 44 号 温暖化時代に国産海藻資源を確保できるか!?

### 講演要旨集 (A4, 42 頁, 2019)

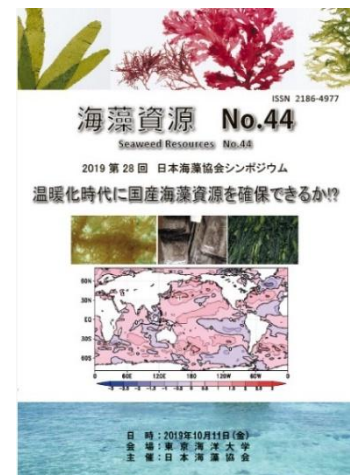
日本沿岸の温暖化と海藻養殖：藤田大介

沖縄モズクの生産状況の推移と現況：鈴木祐介

早摘モズク生産への取り組みと温暖化への懸念：伊禮政美

養殖ノリの品種改良の現状と温暖化に向けた今後の課題世界：二羽 恭介

ワカメ養殖における温暖化適応技術と生長特性評価：村瀬 昇



## 会報 43 号 (A4, 46 頁, 2019)

大槻洋四郎氏によるワカメとコンブの養殖法の開発とその波及効果：船木 實

アイルランド訪問記：藤田大介 (アイルランド)

Seaweed for Health Conference 演題 国際会議に参加して：小岩 忍

第 3 回国際 CEDUS-UNHAS 海藻シンポジウム 人類の幸福のための海藻刷新 藤田大介

回顧録Ⅱ：大野正夫・松岡正義

平成 29 年のり養殖概況：林 俊裕

2018 年度に放映された海藻利用の TV 番組：藤田大介

会員だより シーベジタブルファースト(海藻ファースト)のすゝめ：吉積一真

インフルエンザ・花粉 症が流行する季節におやつ・おつまみとして：山形屋

海洋植物学 (7) テングサ類：藤田大介

地域の海藻食材 (9) ダルス：藤田大介

海藻を使った地方の製品(7) ダルス(乾燥品)：藤田大介

新刊紹介 三陸わかめと昆布 浜とまちのレシピ 80：藤田大介

新刊紹介 のり，わかめ，ひじき，昆布，もずく：藤田大介

平成 30 年度秋季シンポジウム開催報告：藤田大介





会報 42 号 国産テングサ資源を見直そう！ 講演要旨集  
(A4, 44 頁, 2018)

テングサとその群落を取り巻く状況：藤田大介

伊豆半島におけるテングサ資源の動向と今後：長谷川 雅俊

伊豆大島および八丈島におけるテングサ資源の動向：駒澤一朗

世界最大生産国モロッコにおけるテングサ事情：藤井健二（モロッコ）

国内テングサ状況 30 年の動き～2018 年を序として～：森田庄次

会報 41 号 (A4, 50 頁, 2018)

The seaweeds of Peru and its status in Research and Applications : P. G. Kodaka

2017 年度インドネシアの研究施設および海藻圃場、加工工場の視察報告：松本悟志・松本颯太・丸  
山優樹・氏 家清和・市川創作・中嶋光敏（インドネシア）

ASC-MSD 海藻規準日本語版の公開 鈴木 允

8th APPF 特集 大会概要 藤田大介

講演演題 東京海洋大学大学院応用藻類学研究室

平成 28 年のり養殖概況 林 俊裕

平成 29 年のてんぐさ概況 森田庄次

2016～2017 年度に放映された海藻（利用）のテレビ番組 藤田大介

連載 小さな藻の語(10) クシュロ 竹中裕行・山口祐司

海洋植物学(6) アマノリ類 藤田大介

地域の海藻食材(8) アカバギナンソウ 藤田大介

海藻を使った地方の製品(8) アカモクと国産野菜のブイヨン 藤田大介

新刊紹介 Seaweeds of the Northwest Atlantic 藤田大介

新刊紹介 海藻の歴史 藤田大介

新刊紹介 農と食の王国シリーズ 海藻王国 藤田大介

新刊紹介 海の観察ガイド 伊豆半島 海の植物編 藤田大介

平成 29 年度秋季シンポジウム開催報告 藤田大介

2018 年度視察旅行報告 藤田大介

2018 年度視察旅行「仙台」報告 小野晃生

仙台視察旅行記 2018. 03. 15 石橋清英

2018 年度 視察旅行報告「仙台」 鈴木 実

日本海藻協会視察旅行報告 栗原昌和

2018 年度日本海藻協会視察旅行に参加して 渡邊智久

会報 40 号 まず、わかめより始めよ 講演要旨集  
(A4, 38 頁, 2017)

ワカメの種類と生育状況：藤田大介

微量元素によるワカメ産地判別技術について：絵面智宏

褐藻素材の栄養機能：宮下 和夫

会報 39 号 —ASC-MSD 海洋基準特集— (A4, 42 頁,  
2017)



漫画 秘密探偵R J 第3回（最終回）マイクロアルジェの過去・現在・未来：MAC

研究報告 微細藻類のエボジアミン：榊節子，山口裕司，竹中裕行

ASC-MS C海藻規準について：鈴木 充

中国での海藻生産現場視察について：鈴木 充（中国）

MSC-ASC Seaweed Standard development Workshop 参加記：

藤田大介

MSC-ASC海藻基準ワークショップ（東京海洋大学）に参加して：

藤田大介

アイルランドの海藻事情：小岩 忍（アイルランド）

コンブ類の新たな分類：秋田晋吾，藤田大介

平成 28 年（平成 28.4～平成 29.3）てんぐさ概況：森田庄次

小さな藻の語 -9- ノストコプシス：竹中裕行・山口裕司

海洋植物学 5. 褐藻の分類：藤田大介

新刊紹介 だしの神秘：藤田大介

新刊紹介 Seaweeds and seagrasses of the southern Andaman Sea coast of Thailand：藤田大介

平成 28 年度視察旅行報告：竹中裕行

2016 年度日本海藻協会視察旅行参加記：小野克徳

日本海藻協会 2016 年度沖縄視察報告：鈴木 実

平成 28 年度秋季シンポジウム「食卓の海苔・青海苔は今」の開催報告：藤田大介

日本海藻協会秋季シンポジウムについて：藤田大介

2017 年度秋季シンポジウムの開催時期・会場変更のご案内（速報）：

藤田大介

**会報 38 号 食卓の黒い海苔・青い海苔は今 講演要旨集（A4, 36 頁, 2016）**

黒い海苔・青い海苔：藤田大介

東京湾（千葉県）の海苔養殖の現状と課題：林 俊裕

温暖化最前線のアオノリ群落の変動と陸上生産の取り組み：平岡雅規

**会報 37 号（A4, 52 頁, 2016）**

漫画 秘密探偵R J 第2回 マイクロアルジェの期限を探れ MAC

第 22 回国際海藻シンポジウム特集

大会概要：藤田大介

大会参加記：早川雄飛

エクスカーショ参加記—CP Kelco およびバイオガス工場見学—：  
佐藤陽一

エーレスンド海峡でのダイビング：秋田晋吾・早川雄飛・藤田大介  
（デンマーク）

講演演題：東京海洋大学大学院応用藻類学研究室修士 1 年

協会の原点 第 11 回国際海藻シンポジウム（中国・青島 1983）の記憶  
大野正夫・松岡正義

スライゴー・ブルームーン海藻狩り散策：小岩 忍（アイルランド）





台湾北東岸の海藻生育状況（2016 年 8 月）：藤田大介・陳 柏原（台湾）

連載 小さな藻の語 -8- ポルフィリディウム：竹中裕行・山口裕司

地域の海藻食材 -7- ツルモ：藤田大介

海藻を使った地方の製品 -5- 笹川流れの藻塩：藤田大介

海洋植物学 4. 褐藻の分類：藤田大介

新刊紹介 藻類由来バイオ燃料と有用物質：竹中裕行

新刊紹介 現代の農業 8 月号：藤田大介

新刊紹介 海藻の疑問：藤田大介

新刊紹介 Prannie Rhatigan's Guide to edible seaweeds：藤田大介

新刊紹介 Natural Superfoods Seaweed：藤田大介

新刊紹介 The biology and ecology of giant kelp forests：藤田大介

新刊紹介 Seagreen：藤田大介

新刊紹介 Pacific Seaweed：藤田大介

会報 36 号 セントクリストファー・ネーヴィス・セントルシア（A4, 42 頁, 2016）

漫画 秘密探偵RJ 第1回マイクロアルジェの謎を追え MAC

セントクリストファー・ネーヴィス及びセントルシアの海藻事情：田中博之

セントルシアの海藻相、漂着海藻および seamoss 養殖：早川雄飛

An overview on seaweed uses in the UK: past, present and future: J. Adams (英国)

平成 27 年度（2015）てんぐさ概況：森田庄次

2015 年度に放映された海藻（利用）のテレビ番組：藤田大介

東京海洋大学新入生は海藻の所属を知っているか？：藤田大介

「かんてんレシピクラブ」 —2015 年度活動報告—：小菅陽子

オカワカメ：藤田大介

小さな藻の語 -7- イシクラゲ：竹中裕行・山口裕司

地域の海藻食材 -5- チヂミコンブ：藤田大介

海藻を使った地方の製品 -5- ムカデノリ味噌漬け：藤田大介

海洋植物学 4 . ヒジキ・アカモク：藤田大介

新刊紹介 Seaweeds of Britain and Ireland：藤田大介

新刊紹介 海藻レシピの本：藤田大介

新刊紹介 土居家のレシピと昆布の話：藤田大介

新刊紹介 海辺を食べる図鑑：藤田大介

新刊紹介 Seaweed in the kitchen：藤田大介

新刊紹介 The biology and ecology of giant kelp forests：藤田 大介 秋季シンポジウム報告：

藤田大介 新春海藻産業交流会の報告：藤田大介

東京大学名誉教授徳田廣先生と成山堂書店小川實会長を偲んで：藤田大介

徳田廣先生を偲ぶ：大野正夫

追悼 徳田廣先生：川嶋之雄

徳田廣先生を偲んで：鈴木 実

成山度書店小川實会長を偲ぶ：小野哲史



会報 35 号 温暖化時代の海藻資源を考える 講演要旨集 (A4, 40 頁, 2015)

海藻資源と温暖化：藤田大介

有用海藻は高水温環境下でどこまで生きられるか：馬場将輔

東シナ海は東洋のサルガッソー・シー：(東シナ海) ～セネガル共和国ダ  
ッカ周辺の海藻事情 (セネガル) 野呂忠秀



会報 34 号 (A4, 48 頁, 2015)

漫画 21 世紀最大のお宝マイクロアルジェをゲットせよ：MAC

研究報告 Response of the alga *Dunaliella tertiolecta* (Chlorophyceae) to space flight onboard the International Space Station: Y. Yamaguchi et al.

平成 26 年度 (2014) てんぐさ概況：森田庄次

平成 26 年度のり養殖概況：林 俊裕

全国放映された海藻 (利用) のテレビ番組：藤田大介

ミドリムシの知名度が急上昇中！：藤田大介

東京海洋大学新入生はどんな海藻企業・商品・産地を知っているか？：  
藤田大介

「かんでんレシピクラブ」 —2014 年度活動報告—：小菅陽子

小さな藻の語 -6- ユーグレナ：竹中裕行・山口裕司

地域の海藻食材 (5) アントクメ：秋田晋吾・藤田大介

海藻を使った各地の製品 (5) たねや寒天：藤田大介

海洋植物学 3 コンブ：藤田大介

新刊紹介 Alginates - Production, types and applications-：藤田大介

新刊紹介 New Zealand Seaweeds An Illustrated Guide：藤田大介

新刊紹介 Hawaiian Crustose Coralline Algae：藤田大介

新刊紹介 食生活のり (海苔)：藤田大介

新刊紹介 地域食材大百科第 15 巻 水産製品：藤田大介

新刊紹介 磯焼け対策ガイドライン改定版：藤田大介

新刊紹介 磯焼け対策：藤田大介



会報 33 号 (A4, 48 頁, 2014)

研究報告 磯焼け域におけるユキノカサガイ殻表面潜在的植生の遺伝  
子解析 小迫智宏・高野義人・長井敏・藤田大介

研究報告 陸生藍藻イシクラゲ (*Nostoc commune*) のセシウム 吸収にお  
よぼす除草剤の影響：榊 節子・菊池恵美子・竹中裕 行

第 7 回アジア太平洋藻類学フォーラム：孫忠民・牛建峰・宋立栄

APPF の口頭発表とポスターセッションの演題 平成 26 年度 (平  
成 26.1~26.11)

てんぐさ概況：森田庄次

小さな藻の語 -5- 円石藻 (Coccolithophores)：竹中裕行・山口裕司

地域の海藻食材 (4) エゴノリ：藤田大介



海藻を使った各地の製品 (4) いごねり：藤田大介

海洋植物学 2. ワカメ：藤田大介

新刊紹介 糖尿病，ダイエットに効く！スーパー海藻アカモク：藤田大介

新刊紹介 七日食べたら鏡をこらん ホラ吹き昆布屋の挑戦：藤田大介

新刊紹介 東大教授が考えたおいしい！海藻レシピ 73 主食から副菜，おやつまで：藤田大介

新刊紹介 たかがモズク，されどモズク とても不思議な驚きのフコイダン健康学：藤田 大介

新刊紹介 かんてんぱぱの寒天百科：藤田大介

新刊紹介 カサノリの世界 ～ミクロの映像で生命を見る～：竹中裕行

平成 26 年度藻類シンポジウム写真記録 (学士会館)：藤田大介

視察報告 株式会社キミカ工場見学：小野章生・鈴木実・高田博光・岩元貴・河津明信・顧晨曦・  
神事克典・谷口正浩 (ケル社の顛末が書かれている)

フジッコ株式会社名誉会長 山岸八郎氏を偲ぶ：大野正夫

故山岸八郎氏 略歴：戸田登志也

株式会社浜田屋本店会長 浜田稔氏を偲ぶ：大野正夫

日本海藻協会 2014 年度総会議事録



海藻資源 No.32  
Seaweed Resources No.32

2014 秋季藻類シンポジウム

古くて新しいホンダワラ類の利用



会報 32 号 古くて新しいホンダワラ類の利用 講演要旨集 (A4  
34 頁, 2014)

ホンダワラ類の利用：藤田大介

海藻肥料の効果と可能：新井省吾

スーパー海藻アカモクと医食同源：佐々木久雄



会報 31 号 (A4, 46 頁, 2014)

2014 莞島国際海藻類博覧会出展報告：佐藤純一

2014 莞島国際海藻シンポジウムに参加して：藤田大介

平成 25 年てんぐさ概況：森田庄次

「かんてんレシピクラブ」ー2013 年度活動報告ー：小菅陽子

あなたの知っている微細藻類は？：藤田大介

食用藍藻イシクラゲ *Nostoc commune* を用いた沖縄郷土料理：竹中裕行・仲宗根宏政

海洋植物学 1. イントロダクション：藤田大介

小さな藻の語ー4ー ヘマトコッカス (*Haematococcus*)：竹中裕行

地域の海藻食材 (3) イシモズク：藤田大介

海藻を使った各地の製品 (3) おつまみ板昆布：藤田大介

新刊紹介 CYANOBACTERIA : an economic perspective：竹中裕行

新刊紹介 食品産業辞典 改定 第九版：藤田大介

新刊紹介 ノンオイル&10 分でできるコンブレシピ 95：藤田大介

新刊紹介 Common edible seaweeds in the Gulf of Alaska 藤田大介

新刊紹介 八重山の海岸を歩く 潮間帯と海藻 II：藤田大介

新刊紹介 Marine Plants in Korea：藤田大介

食品化学新聞より 寒天 14 年春にも 2 次値上げ実施か

ーオゴ藻主産地で大幅減産・現地相場は前年比 50%アップにー

再び高値に転じるカラギナン ー9 月から 10~20%アップで調整ー



海藻資源  
Seaweed Resources  
No.31



海藻資源 No.30  
Seaweed Resources No.30

2013 秋季藻類シンポジウム

海藻の皮膚や毛髪への  
アンチエイジング効果

講演要旨集





カラギナン 製品市況値上げ基調 -現地相場は 50%の高値に-

## 会報 30 号 海藻の皮膚や毛髪へのアンチエイジング効果講演要旨集 (A4, 30 頁, 2013)

海藻と肌と毛 藤田 大介

保湿とスキンケアの科学〜スサビノリのセラミド産生促進効果〜小川達也

オキナワモズクの男性型脱毛シグナル抑制効果：栗田 啓

## 会報 29 号 (A4, 50 頁, 2013)

世界自然遺産・小笠原諸島の海藻利用：一木重夫

東京海洋大学の新入生はどのくらい海藻の名前を知っているか？：藤田 大介

第 21 回国際海藻シンポジウムに参加して：藤田大介 (インドネシア)

第 21 回国際海藻シンポジウムにおける講演・ポスター発表題 目一覧

小さな藻の語り-2- スピルリナ：竹中裕行

小さな藻の語り-3- デュナリエラ：竹中裕行

地域の海藻食材 (2) クロメ：藤田大介

海藻を使った各地の製品 (2) 米吾「吾左衛門鮓」：藤田大介

新商品紹介 微細藻類応用スキンケア化粧品：榊 節子・竹中裕行 新刊紹介

応用微細藻類学-食糧からエネルギーまで-：竹中裕行

新刊紹介 微細藻類の大量生産・事業化に向けた培養技術：竹中裕行

新刊紹介 ベスト・イン・ザ・ワールド アルギン酸メーカー キミカの挑戦：大房 剛

新刊紹介 Seaweeds, edible, available and sustainable：藤田大介

新刊紹介 コンブと日本人：藤田大介

新刊紹介 寒天・トコロテンの科学：藤田大介

新刊紹介 日本産寒海性コンブ類の形態と分類：藤田大介

新刊紹介 海藻利用学 新訂増補版：藤田大介

新刊紹介 海藻 海の森のふしぎ (LIXIL BOOKLET)：藤田大介

日本海藻協会視察旅行 (大分県) の報告：藤田大介

2013 年度視察旅行「工場には経営者の人柄が現れる」：鈴木 実

弔辞に代えて：岩元勝昭

平成 25 年度日本海藻協会第 2 回理事会議事録：藤田大介

アルギン酸大幅値上げへ -中国の買い付け加熱-：大野正夫



## 会報 28 号 西澤一俊先生追悼号 (A4, 44 頁, 2012)

研究報告 フサノリの培養：藤原一恵・藤田大介

平成 24 年テングサ概況 森田庄次

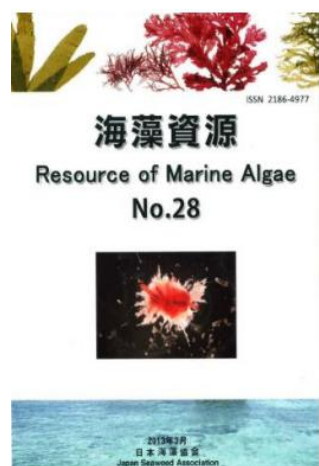
Pacific Harvest : Louise & Douglaus Fawcett (ニュージーランド)

済州島の海藻巡り：新井章吾 (韓国)

小さな藻の語り (1) クロレラ：竹中裕行

地域の海藻食材 (1) イロロ：新井章吾・藤田大介

海藻を使った地方の製品 (1) 福屋製菓ビーバー：藤田大介



2012 年度海藻レシピ本解題：藤田大介 西澤一俊先生を偲んで（写真）

西澤先生の思い出：藤田大介

西澤先生の思い出：大野正夫

西澤先生の思い出：石橋清英

西澤先生を偲んで：大房 剛

西澤先生の思い出：山田 毅

西澤先生の思い出：鈴木 実

西澤一俊先生の思いで：佐藤純一

新刊紹介 Seaweed Biology

新刊紹介 沖縄海藻図鑑 北海道大学総合博物館企画展示報告：藤田大介・小林美樹

平成 24 年度秋季シンポジウム写真報告：鈴木 実

アンケート調査報告：藤田大介

## 会報 27 号 海藻に含まれるヨウ素やヒ素の健康への影響 講演要旨集 (A4, 32 頁, 2012)

海藻とヨウ素：藤田大介

ヨウ素過剰摂取の作用さまざま：臨床医の立場から：百瀬直子

海藻に含まれるヒ素化合物の健康影響：塩見 一雄



海藻資源 No.27

Seaweed Resources No.27

2012 秋季海藻シンポジウム

海藻に含まれるヨウ素やヒ素の健康への影響

講演要旨集



## 会報 26 号 (A4, 52 頁, 2012)

海藻摂取と甲状腺がん発生との関連について 藤田大介

研究報告 陸生藍藻イシクラゲ *Nostoc commune* による土壌からのセシウムの吸収・蓄積の可能性：竹中優弥・山口裕司・津谷裕子・竹中裕行

ノリの学名変更：有賀祐勝

日本最北のサロマ湖産養殖のり：藤田大介

三陸ワカメの復興状況：佐藤純一

エストニアにおけるフルセラリアの資源と利用：Rando Tuvikene（エストニア）

イロイロシティ近郊のオゴノリ養殖：R. J. Kawagoshi（フィリピン）

タイの海藻事情：筒井 功（タイ）

新刊紹介 タイ海藻図鑑：藤田大介

新刊紹介 ネイチャーウォッチングガイドブック海藻：藤田大介

お知らせ 北海道大学総合博物館企画展示「藻類が人類の未来を救う」藤田大介

2012 年度第 1 回理事会議事録：竹中裕行

2012 年度第 2 回理事会議事録：竹中裕行

2012 年度日本海藻協会視察 ～伊豆大島を訪ねて～

2012 年度 日本海藻協会視察伊豆大島：鈴木 実

伊豆大島見聞録：森田智治

日本海藻協会伊豆大島研修旅行雑記：谷口正浩

日本海藻協会大島視察報告：牧田 顕

2012 年度 日本海藻協会視察伊豆大島：落 俊行

伊豆大島視察旅行に参加させていただいて：小形耕治 テングサの偲詰め：藤田大介



ISSN 2186-4977

海藻資源

Resource of Marine Algae

No.26



## 会報 25 号 (A4, 40 頁, 2011)

巻頭言 藤田大介 幹事長退任の挨拶 岩元勝昭

陸生藍藻イシクラゲ *Nostoc commune* による生物除染の可能性：竹中裕行  
平成 23 年度（平成 23.4～平成 23.12）てんぐさ概況：森田庄次

韓国ヒジキ産業の今昔：北村裕司（韓国）

見開き有用海藻学入門 アマノリ編：藤田大介

食用海藻市場においてブルターニュと日本の間にどのような協調の機会があるか？ M. Danjon・O. Bourtourault（藤田大介訳）（フランス）

第 6 回 APPF2011 参加報告：藤田大介（韓国麗水市）

第 6 回 APPF2011 発表題目一覧：藤田大介・小林美樹

コンブの栄養機能研究会の発足について：大橋 聡

The 9th APMBG2012 のお知らせ：佐藤真由美

新刊紹介 海藻バイオ燃料

新刊紹介 富山県民のための昆布学



### 海藻資源 Resource of Marine Algae No.25

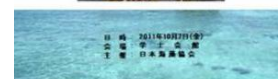


### 海藻資源 No.24

2011 年 12 月  
日本海藻協会  
Japan Seaweed Association

2011 秋半産期シンポジウム  
東日本大震災による海藻産業への影響

講演要旨集



## 会報 24 号 東日本大震災による海藻産業への影響 講演 要旨集 (A4, 32 頁, 2011)

東北太平洋岸の海藻と藻場：藤田大介

震災による藻場・海藻養殖への影響：村岡大祐 海藻と放射能：渡部輝久  
東日本大震災による理研食品の被災状況と復旧、復興：佐藤純一

その 3 A4 大柄海藻表紙時代：（会報 18～23 号は A4 版となり、薄くなりました。今も使われている紅藻と褐藻が大きな図柄で表紙となっており、本文はモノクロ印刷でした。会員の広告が毎号 2～3 社入っていました。講演要旨集は別途用意されていました。）

## 会報 23 号 (A4, 46 頁, 2010)

巻頭言 荒廃した海苔養殖場を改善できるか 工藤盛徳

総説 磯焼けのしくみと海中造林 谷口和也

総説 世界に広がる海苔の需要－生産と流通の展望－ 高岡則夫（海外）

報告 のり生産者の年齢構成・後継者有無と今後の生産量：大房 剛

資料 「食品成分表」のビタミン A 量が変わっていました：大房 剛

家庭で独自の味付海苔をつくる：河村敏弘

平成 22 年度（平成 22.4.～22.12.）てんぐさ概況：森田庄次

## 会報 22 号 (A4, 62 頁, 2010)

巻頭言 昆布の利用：西出英一

総説 日本産紅藻アマノリ属藻類-特に分類、生活史、絶滅危惧種について：菊池 則雄

韓国における海藻栽培の現状と将来：金 南吉（韓国）

報告 トサカノリとその養殖について：喜田和四郎

韓国の海藻と文化の旅：鈴木 実、鰐坂哲朗、濱田 仁、北村裕司（韓国）



第 20 回国際海藻シンポジウムに参加して：岩元勝昭（メキシコ エンセナダ）

資料 平成 21 年(2009) てんぐさ概況：森田庄次

#### 会報 21 号 (A4, 80 頁, 2009)

巻頭言 カラフルな海藻たちは語る：横浜康継

総説 紅藻サンゴモ類における石灰化機構とアルギン酸：岡崎恵視

海苔の流通と消費—現状と課題— 小林 善昭・浅野太平

報告 メコン川流域の藻食文化—板海苔状カイペーン—：鯉坂哲朗（東南アジア）

日本人の海藻利用—神代への旅—：濱田 仁

2009 年度の視察旅行の思い

会員から 寒天について：前田俊彦

愛媛県におけるひじき養殖の取り組み：渡邊智久

株式会社山形屋海苔店：小野晃生 理研食品株式会社：佐藤純一

#### 会報 20 号 (A4, 50 頁, 2009)

巻頭言 海藻と歩んで 40 有余年 徳田 廣

総説 海苔産業の現状とその原因 大房 剛

養殖ノリの品種改良における純系化の意義と活用 二羽恭介

海の森づくりの重要性：松田恵明

報告 海水電解液による養殖ノリ付着珪藻の駆除 中野雄三・安部敏男・井上義雄

乾海苔検査合理化に向けての取り組み：工藤盛徳 資料

平成 20 年度(2008) てんぐさ概要：森田庄次

書評 「三浦半島海藻図鑑—海藻は海からの手紙—」

#### 会報 19 号 (A4, 50 頁, 2008)

巻頭言 海藻の新しい用途開拓と研究 天野秀臣

理事就任挨拶・自己紹介 竹中裕行・小林俊一・笠原文善

総説 日本のワカメは外国の海に侵入したか—分子系統地理学的知見—：川井浩史

総説 流れ藻の生態と機能：小松輝久

総説 海藻を食べる動物は人間だけではない：藤田大介

報告 ウェールズののり 大房 剛（英国）

2008 年親睦交流会 河村敏弘

#### 会報 18 号 (A4, 54 頁, 2008)

巻頭言 海藻の更なる利用拡大を：有賀祐勝

理事就任あいさつ

自己紹介 岩元勝昭・森田庄次・加藤郁之進・河村敏弘・菊池孝子・鈴木 実・濱田 稔

総説 海藻食品の流通と経済：山田由紀子

総説 海藻抽出物の多様な利用：笠原文善

対談 シュリンクする日本の食品産業と日本の社会の難問を打破するには：岩元勝昭・泉可也

報告 南西諸島における海洋植物資源の保全と利用：有賀祐勝

訃報 劉思俊先生を偲んで：大房 剛

資料 全国のてんぐさ入札(生産)量：森田庄次

2008 年度ひじき市情報：北村裕司

特別展『海からの恵み-広がる未来への夢-』鳥羽 海の博物館

その2 B5 緑色表紙時代：(会報 8~17 号は、応用藻類学研究会と活動を共にしていた 時代の会報で、B5 版です。緑色の表紙に目次が掲載されていました。)

### 会報 17 号 (B5, 112 頁, 2007)

巻頭言 日本海藻協会の歩みと新しい体制について：大野正夫

第 19 回国際海藻シンポジウム報告

総説 海藻多糖類で寒天の応用研究：堀橋祐二

伝統食品『とろろ昆布』の中性脂肪吸収抑制作用：紙谷年昭ほか

とろろ昆布の抗肥満作用：宮田光義ほか

マコンブ幼少体の血糖値上昇抑制作用：練尾有香ほか

19 回国際海藻シンポジウムワークショップ：

伊那食品工業(株)と日本の寒天市場について：井上 修 報告 第 6 回春季シンポジウム報告

2007 年度日本応用藻類学研究会シンポジウム 基調講演-ホンダワラ類の機能と利用：

能登谷正浩 隠岐諸島中ノ島豊田漁港沿岸におけるホンダワラ類群落の構造 熊本修太ら

ホンダワラ類藻場における炭素固定について-考え方と試算- 伊藤 靖ほか

ホンダワラ類の生産力モデル：本多正樹

暖海域におけるホンダワラ藻場とその造成：田中敏博

長崎県大瀬戸町地先における魚の食害を考慮したホンダワラ類の移植試験 桐山隆哉

京都府におけるホンダワラ類の増養殖技術と藻場造成への応用：八谷光介ら

青森県沿岸のヨレモク群落の役割と藻場造成：桐原慎二ほか

合成木材を基盤にしたホンダワラ種苗生産技術：大野正夫ほか

ホンダワラ類藻場造成技術開発の方向性について：寺脇利信

アカモクの食品利用について：高橋清隆

アカモクによる沿岸環境改善とその利用：佐々木久雄

2007 年度日本海藻協会秋季シンポジウム報告：鈴木 実

海藻はどのように利用されているか：山田信夫

海藻の化学成分は何に有効か-注目される海藻の化学成分 天野秀臣

資料 平成 19 年度てんぐさ状況 日本海藻協会ホームページ、資料、日本海藻協会規約ほか

### 会報 16 号 (B5, 84 頁, 2007) 在庫なし

巻頭言 故角谷清氏と国際海藻シンポジウム大野正夫

追悼文 角谷株式会社、

角谷清氏の逝去を悼む：大野正夫

報告 2006 年度日本海藻協会交流会 フジッコ株式会社本社・工場視察報告：事務局

第 19 回国際海藻シンポジウム報告：大野正夫

第 19 回国際海藻シンポジウムに参加して：大野正夫

国際海藻産業展報告：岩元勝昭 国際海藻産業展

日本海藻協会を担当して：鈴木 実

## 新刊DVDの紹介

翻訳 南アフリカの海藻資源 : AT.Critchley, R. Gillespie, K. W. G. Rotmann (南アフリカ)

資料 日本海藻協会ホームページ資料

## 会報 15 号 (B5, 134 頁, 2006) 在庫なし

巻頭言 ノリ養殖は海を浄化するか 有賀祐勝

報告 第 19 回国際海藻シンポジウム神戸で開催 : 有賀祐勝

世界で初めて国際海藻産業展が神戸で開催される : 岩元勝昭

総説 北の海で採れる昆布がなぜ沖縄で食されているのか タカラバイオ株式会社

総説 高脂血症と藻類 : マイクロアルジェーション株式会社企画部

平成 17 年度 (2005) の天草・寒天業界の状況について : 糖谷三千男

報告 平成 17 年と 18 年初入札の全国のおくら生産量の報告 : 森田庄次

二酸化炭素削減と水産資源増大をめざして : 大野正夫

翻訳 アルゼンチン海藻資源 A. Boraso de Zaixso, M. Ciancia & A. S. Crezo

翻訳 イタリアの海藻資源 E. Cecere

翻訳 イスラエルと東地中海沿岸の海藻資源 Y. Lipkin & M. Friedlander

報告 ifia&HFE2006 第 11 回国際食品素材 添加物展・会議

第 5 回日本応用藻類学研究会シンポジウム報告

資料 日本海藻協会ホームページ資料

## 会報 14 号 (B5, 76 頁, 2005) 在庫なし

巻頭言 寒天ブームの 1 年を振り返って 井上 修

調査報告 2005 年の国内産おくら動向 : 森田庄次

コラム 海藻サラダ 100 億円大台を突破 : 食料タイムズ社

総説 漁礁効果を兼ねた磯焼けの対策の取り組み : 中山恭彦・新井章吾・藤田和秀

報告 2005 年度交流会 理研食品株式会社工場視察報告

事務局 2005 秋季藻類シンポジウム 特定保険用食品・食物繊維・免疫機能とフコイダンの生理活性 :

事務局 翻訳 日本の海藻資源 : 大野正夫

翻訳 インド沿岸の海藻資源 : O. P. Mairh, C. R. K. Reddy, G. R. K. Kumar (インド)

翻訳 バングラデシュの海藻資源 A. K. M. Nurul Islam (バングラデシュ)

新刊紹介 淡水珪藻生態図鑑

新刊紹介 広島の実藻 資料 日本海藻協会ホームページ資料 (16 編)

## 会報 13 号 (B5, 128 頁, 2005) 在庫なし

巻頭言 都市部の沿岸再生と海藻類・藻場 川井浩史

総説 寒天海藻のメッカ、茅野 (長野県寒天産業の起伏) : 松橋鐵治郎

総説 『海藻プレート』を用いた種苗供給 青山 勸

調査報告 マレーシアのキリンサイ養殖場と 1 次加工工場視察 大野正夫・岩元 勝昭・井上 守

報告 第 4 回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム報告 : 日本応用藻類学研究会

ifia&HFE2005 第 10 回国際食品素材添加物展・会議 : 事務局

海の森づくりこんぶサミット in おおむら報告 大野正夫

講演会『マイクロアルジェ (微細藻類) 研究の最先端に触れる』



マイクロアルジェコー ポレーション(株)

翻訳 アラスカの海藻資源 : Michael S. Stekoll (米国)

アメリカ合衆国における海藻資源 : J. E. Merrill and J. R. Waaland (米国)

新刊紹介 南ベトナムの海産植物図鑑

日本海藻協会ホームページ資料(10編)

## 会報 12 号 (B5, 80 頁, 2004) 在庫なし

巻頭言 黒船の来襲を迎えた海藻業界 : 大房 剛

総説 海藻のオキシリピン系香気成分とその殺菌性褐変抑制活性 : 梶原忠彦

総説 土佐湾の磯焼けと藻場の創生の試み : 大野正夫 報告

2004 藻類シンポジウム報告、海藻産業の海外事業 : 日本海藻協会

フランス・ロリアンでの Val' Ocean2004 に参加して :

佐藤 実 翻訳 ペルーの海藻資源 : G. O. Acleto (ペルー)

翻訳 南太平洋の海藻資源 : G. R. South (フィジーなど, 南太平洋諸国)

翻訳 アドリア海 of 海藻資源 : I. M. Munda (スロベニア・クロアチア)

資料 日本海藻協会ホームページ掲載資料 (13編) (最新トピックと特許関係資料)

## 会報 11 号 (B5, 92 頁, 2004) 在庫なし

巻頭言 "Bergen 2004" から "神戸 2007" へ : 有賀祐勝 報告

ノルウエーのベルゲンで開かれた第 18 回国際海藻シンポジウム報告

日本海藻協会, 講演要旨報告 本多正樹, 桐原慎二, 柿沼 誠, 梶原忠彦, 垣田浩孝 ifia&HFE2004 第 9 回国際食品素材 添加物展・会議 報告 : 事務局

第 3 回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム報告 日本応用藻類学研究会

環境省・自然環境保全基礎調査浅海域生態系調査での宇和海調査

翻訳 ポルトガルの海藻資源 I. Sousa-Pinto (ポルトガル)

翻訳 ブラジルの海藻資源 : E. C. Oliveira (ブラジル)

新刊紹介 : 大野正夫編著 : 有用海藻誌 ホームページ資料 (9編)

## 会報 10 号 (B5, 60 頁, 2003) 在庫なし

巻頭言 海藻業界の海外進出提言 : 岩元勝昭

追悼文 三浦昭雄先生の逝去を悼む : 有賀祐勝

総説 海藻の乳酸発酵技術と利用 : 内田基晴

総説 海藻類中のダイオキシン類の測定結果 : 川嶋之雄

2003 藻類シンポジウム報告 テーマ: 海藻加工技術の現状と展望 事務局 報告

第 5 回 APAP バイオテクノロジー会議と中国の海藻事情 : 大野正夫

翻訳 メキシコの海藻資源 : D. Robledo (メキシコ)

翻訳 カリブ海の海藻資源 : A. H. Smith (カリブ海諸国)

新刊紹介 生命の源 マイクロアルジェ

資料 日本海藻協会ホームページ (掲載資料 13編)

## 会報 9 号 (B5, 80 頁, 2003) 在庫なし

巻頭言 宮路重遠

総説 海苔の赤血球変形能向上効果：天野秀臣

第 8 回 国際食品素材／添加物展・会議 ifia Japan 2003：HFE Japan 2003

(株) 白子・榛名ノリ工場視察報告

ドゥルー祭に参加して：大野正夫

第 2 回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム

事業としての藻場造成はどこまで進んだか 「藻場造成事業の実際と問題点」

翻訳 フランスの海藻資源：R. Kaas（フランス）

翻訳 バルト海と北海ドイツ沿岸の海藻資源：W. Schram（バルト海・ドイツ）

新刊紹介 能登谷正浩編著：藻場の海藻と造成技術

新刊紹介 今田節子著 海藻の食文化

新刊紹介 能登谷正浩 海藻利用への基礎研究—その課題と展望—

資料 日本海藻協会ホームページ（掲載資料 20 編）

## 会報 8 号（B5, 65 頁, 2002） 在庫なし

巻頭言 国際藻類センター設立への思い：石川依久子

提言 “藻類”を派手に PR しませんか：石川依久子

日本おけるカラギナン工業の歴史：鈴木宗一郎

2002 藻類シンポジウム報告：事務局

日本応用藻類学研究会からの原稿

21 世紀の持続的ノリ生産と漁場環境保全：有賀祐勝

イギリス海域の海藻資源：Joanna M. Kain(Jones) and TJ Holt

アイルランド海域の海藻資源：Michel D. Guiry and Cristopher C. Henssion

新刊紹介：西澤一俊：「海藻：Seaweed」

新刊紹介：能登谷正浩著 海苔という生き物

新崎盛敏著・徳田廣編：原色新海藻検索図鑑 資料 日本海藻協会のホームページをアクセスしよう  
（資料 13 編）

その 1 B5 黄色表紙時代：会報 1～7 号はクリーム色の表紙で、中央にツルアラメ群落の図があり、  
周りに News Letter of Japan Seaweed Association, Seaweed Resources と書かれていました。

## 会報 7 号（B5, 76 頁, 2002） 在庫なし

巻頭言 海藻の化学と利用の発展を目指して：西澤一俊

第 7 回国際食品素材／添加物展・会議 ifia Japan 2002

第 1 回日本応用藻類学研究会春季シンポジウム—応用藻類学研究の現状と課題

オーストラリアの海藻資源：D. J. McHugh・R. J. King

ニュージーランドの海藻資源：M. T. Brown

試料 1. 平成 13 年度の海苔生産額は目標生産量を大きく上回る

2. 韓国昆布生産は 8,000 トン

3. 中国 福建産の昆布 生産量は生で 100 万トン

4. テングサ関係資料

## 会報 6 号（B5, 48 頁, 2001） 在庫なし

巻頭言 日本海藻協会の傘下に 日本応用藻類学研究会の発足にあたって：能登谷正浩

「日本応用藻類学研究会」の発足に際して：大房 剛

第6回 国際食品素材・添加物展-日本海藻協会会員展示の紹介-

ワールドフアベックス 2001 食材と新メニュー開催展- 日本海藻協会会員展示紹介-

活動報告：伊那食品工業（株）における日本海藻協会交流会：-塚越 寛氏講話要旨-

活動報告：2001 秋季藻類シンポジウムの報告

日本海藻協会会員会社案内 理研食品株式会社

世界の有用海藻資源：W. L. W. L. ゼンケ・ホワイト・大野正夫（世界全体）

タンザニアの海藻資源とキリンサイ養殖による経済効果：K. E. Mshigeni （タンザニア）

ナミビアの海藻資源の海藻資源とオゴノリ養殖：F. J. Molloy （ナミビア）

資 料 1. ノリ関係資料, 2. 昆布関係資料, 3. ワカメの輸入量の推移,

4. ヒジキの輸入量の推移, 5. 国内産テングサの生産量

## 会報5号（B5, 72 頁, 2001）在庫なし

提言 21 世紀は、海藻資源利用の飛躍の世紀：大野正夫

南アフリカ・ケープタウンで開かれた第17回国際海藻シンポジウム事務局

第17回国際海藻シンポジウム日本海藻協会展示報告事務局

シンポジウム講演要旨報告

-1 海藻資源に関する報告：大野正夫 同

-2 生態学分野の紹介：芹澤如比古 同

-3 分子系統解析に関して：丹羽一樹 同

-4 生理活性物質の源としての海藻類：垣田浩孝

シンポジウム情報 JSA ポスター賞について 事務局

“Marinalg International” の紹介

ケープからの液肥と粉末肥料の生産，戦略物質であった“寒天”

翻訳 ミャンマーの海藻資源：U Soe-Htun（ミャンマー）

翻訳 ケニアの海藻資源：H. Oyieke（ケニア）

翻訳 マダガスカルとレユニオン島の海藻資源：J. Mollion（マダガスカル・レユニオン）

翻訳 モザンビークの海藻資源：S O. Banderia（モザンビーク）

## 会報4号（B5, 38 頁, 2000）在庫なし

アフリカ・ナミビアの海藻資源と海藻工業の可能性：大野正夫・A. Chritchley

第5回国産食品素材・添加物会議報告：岩元勝昭

第17回国際海藻シンポジウム日本海藻協会展示報告：事務局

日本海藻協会会員会社案内：宝酒造株式会社

日本海藻協会会員会社案内：株式会社 白子

調査報告 インドネシア海藻（キリンサイ）

原料調査報告：福永拓也（インドネシア）

シンポジウム情報 JSA ポスター賞について：事務局

翻訳 カナダブルティッシュコロンビアにおける海藻資源：S. Lindstrom（カナダ）

翻訳 スペインの海藻資源：J. A. Juanes & P. A. Sosa（スペイン）

「海苔の生物学」 自著著書紹介 能登谷正浩



資料 道産昆布平成12年二万二千トン

資料 世界と国内の寒天生産量 日本海藻協会ホームページ開設

平成11年度海藻類の県別生産量

新人会員紹介：有限会社加用物産，アンデス貿易株式会社，重松貿易株式会社

### 会報3号（B5，54頁，2000）在庫なし

巻頭言 海藻食品の安全性確保と海域の水質保全：有賀祐勝

日本海藻協会誕生に思う：西澤一俊

工業寒天の思いで：鈴木 宗一郎

秋季藻類シンポジウムの概要：大野正夫

翻訳 ベトナムの海藻資源：H. Q. Nang（ベトナム）

翻訳 タイの海藻資源：K. Lewmanomont（タイ）

翻訳 マレーシアの海藻資源：S. M. Phang（マレーシア）

翻訳 インドネシアの海藻資源：S. Istini（インドネシア）

会社案内：マリン・サイエンス株式会社

会社案内：株式会社 山忠

### 会報2号（B5，40頁，1999）在庫なし

生活習慣病に対する食用海藻の効果：天野秀臣

カラギナン，寒天業界の近況：岩元勝昭

資料 平成10年度の高苔の総生産量，資料 コンブ供給量の推移

翻訳 韓国の海藻資源 C. H. Sohn（韓国）

翻訳 中国の海藻資源 W. Chaoyuan（中国）

新刊・書評 食べてわかった昆布パワー：浪岡日佐雄

新刊・書評 アオサの利用と環境修復：大野正夫

第二回アジア太平洋藻類フォーラムに出席して：天野秀臣

### 会報1号（B5，22頁，1999）在庫なし

日本海藻協会の発足にあたって：有賀祐勝

海藻食品の安全性-ヒ素からみて-：塩見一雄

翻訳 ノルウェーの海藻資源：A. Jensen（ノルウェー）

新刊紹介：Critchley A. T& Ohno M: Seaweed Resource of the world, JICA（世界の海藻資源）

日本海藻協会規約，日本海藻協会申し合わせ事項，会員名簿